

令和2年度 新型コロナウィルス関連に係わる事業等実績報告

(根室市図書館)

①図書宅配サービス（第1期）

<目的>

新型コロナウィルス感染拡大防止のため、市内社会教育施設が臨時休館となり、併せて市内学校が臨時休校となつたため、休校対策と家庭学習推進のため、市内在住の0歳から18歳までの子どもたちが居る家庭に対し、図書の宅配サービスを実施しました。

<内容、実績>

期間は、令和2年3月5日～4月5日、月曜定期休館日及び祝日（春分の日）は受付を休止しました。

受付時間は10時～15時まで、電話もしくはFAXにて希望図書を連絡いただき、一人10冊まで2週間の貸出を行いました。

利用件数80件、貸出本数647冊となりました。

②図書宅配サービス（第2期）

<目的>

国が新型コロナウィルス感染症の緊急事態宣言を全国に拡大したことに伴い、北海道全域が「特定警戒地域」となつたため、再度社会教育施設が臨時休館となりました。

市民皆様の読書環境を整えるため、全ての市民を対象とした図書の宅配サービスを実施しました。

<内容、実績>

期間は、令和2年4月18日～5月24日、月曜定期休館日は受付を休止しました。

受付時間は10時～15時まで、電話もしくはFAXにて希望図書を連絡いただき、一人10冊めで2週間の貸出を行いました。

利用件数は239件、貸出本数1,966冊となりました。

図書宅配サービス全体では、利用件数319件、貸出本数2,613冊となりました。

③図書滅菌機の設置

<目的、内容、実績>

新型コロナウィルス感染防止対策の一環として、図書の滅菌機を1台導入しました。

本に紫外線を45秒間照射し、滅菌いたします。

一度に6冊～8冊の滅菌が可能であり、図書館正面玄関そばに設置しました。



④バースデイブック事業

<目的>

新型コロナウィルス感染拡大防止のため、市内の児童生徒らも学習機会の制限を受けている中、それぞれの誕生月に本を贈呈することで、家庭学習はもとより生きる力を育むための一助とする目的を実施し、併せて市内書店への経済効果を図りました。

事業推進にあたり実行委員会を組織して取り組みました。

<内容>

市内在住の4歳～18歳までの幼児・児童・生徒を対象とし、対象となる子どもの誕生日に4歳から6歳に対しては、司書が選定した図書リスト（15冊）より希望図書を選んでいただき配達しました。

7歳から18歳に対しては、市内書店で利用が可能な2,000円分の図書引換券を送付し、利用していただきました。

<実績>

対象となる子どもの数は、4歳から6歳が532名、7歳から18歳が2,215名です。

令和2年10月末現在（4月～10月誕生分：7ヶ月分）において、図書発送数192件（対象286名利用率67%）、引換券発送数814件（対象1,331名利用率61%）となっております。

⑤リモート学習環境整備

<目的、内容、実績>

新型コロナウィルス感染拡大防止のため、新しい生活様式の中でリモート学習が広がりをみせていることから、生涯学習施設である図書館においてもこれらに対応した学習環境の充実を図るために1階閲覧室内にパーテーションを設置した学習スペースとパソコン通信環境（Wi-fi）の強化を行いました。



1階閲覧室



Wi-fi環境整備

■1階閲覧室内2ヶ所

■2階集会室1ヶ所

